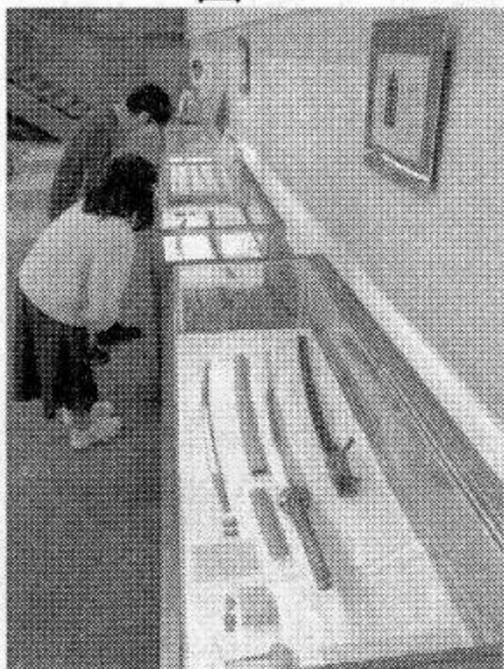


日本の伝統美・日本刀の魅力 名古屋経済大図書館で企画展

名古屋経
済大学図書
館では、1
月7日から
24日まで図
書館1階エ
ントランス
ホールで企
画展「日本



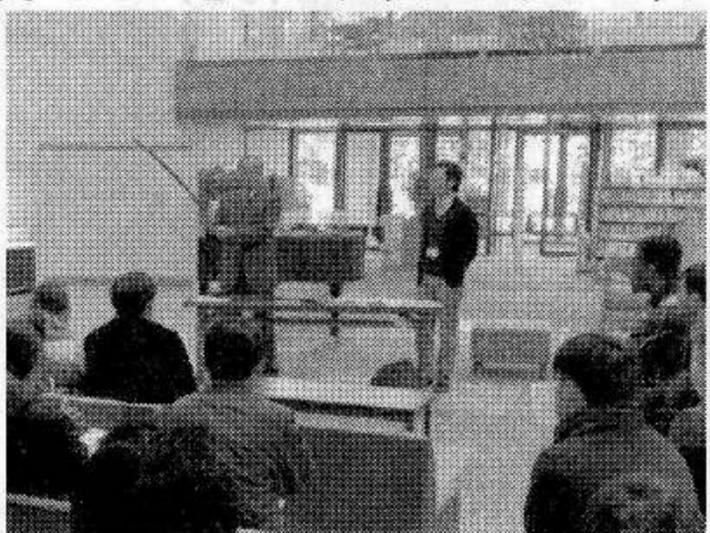
日本刀を興味深く見る学生

の伝統美・日本刀
の魅力2020」
を開催した。同大
の日本刀愛好家の
協力を得て、太刀
や薙刀などを展示
し、美術品として
の日本刀の魅力を
紹介するもの。

日本刀は、はじ
めは武器として使

用されたが、権威

ギャラリートーク



の象徴ともなった。さらに、ご神体として信
仰の対象となるものもみられ、今日では、国
宝や重要文化財に指定されるなど、美術品と
して評価を得ている。

企画展では、太刀、打ち刀、脇差、短刀、
槍、薙刀のほか、刀油、打ち粉、目釘抜きな
どの手入れ道具、玉はがね、銃砲刀剣類登録
証、鑑定書、刀工の一覧表などの多彩な展示
と、同図書館が所蔵している日本刀と武士道
に関連する図書、武士が登場する小説など関
連資料も展示し、多くの来場者の関心を集め
た。

開催期間中の1月10日には、同大の日本刀
愛好家によるギャラリートークを開催しまし
た。日本刀の種類と魅力、扱い方と銃砲刀剣
類所持等取締法、折り紙つきや単刀直
入など日本刀にまつわる日本語の話に、多
数の留学生を含む聴衆は興味深く聞き入っ
ていた。